

地域公共交通に関わる コンサルタント 技術者研修 2025

powered by 地域公共交通のトリセツ



公共交通トリセツ



自治体が地域公共交通計画の策定をするにあたり、コンサルタント会社に計画策定業務を委託している自治体は少なくありません。しかし、地域公共交通に専門的な知見を有するコンサルタント会社は多いとは言えず、担当技術者が手探りで策定業務をこなしているのが実情です。

自治体の取組レベルを向上させるためには、地域公共交通計画策定の最前線に立つコンサルタント会社の技術者が、体系的な知識を体得すること必要であると考え、本事業では特に若手・中堅技術者を対象に、地域公共交通計画の策定、計画に基づく事業・評価を有効に行うための実践的な知識・技術を習得することを目指します。

対象者

地域公共交通計画の策定業務に関わるコンサルタント会社の若手・中堅技術者
※ 概ね40代以下のコンサルタント会社勤務者を想定しますが、他の方の参加を拒むものではありません

研修内容

地域公共交通計画の策定、計画に基づく事業・評価を有効に行うための技術について習得いただきます。専門的な内容を含みますため、現在のご自身の業務に照らしてお申込みください。単回、複数回の受講いずれも歓迎いたします。

	日時	テーマ	担当講師	開催都市
第1回	9/2(火) 13:30~16:30	法定協議会の運営と協議会資料の作成	井原雄人	名古屋
第2回	9/3(水) 13:30~16:30	地域公共交通計画における評価とその実践	福本雅之	名古屋
第3回	10/6(月) 13:30~16:30	地域公共交通にかかるデータ・調査・分析技術	塩土圭介 西堀泰英	東京
第4回	11/13(木) 13:30~16:30	わかりやすい情報提供のポイント・テクニック	伊藤浩之 諸星賢治	東京
第5回	11/14(金) 13:30~16:30	GISとGTFSを用いた交通データ分析実習	太田恒平 諸星賢治	東京

会場

- 名古屋会場(9/2(月)、9/3(火))
ウインクあいち(〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)
- 東京会場(10/6(月)、11/13(木)、11/14(金))
TKP東京駅カンファレンスセンター(〒103-0028 東京都中央区八重洲1-8-16新槇町ビル)

申込方法

<https://consultant2025.peatix.com/>
もしくは右のQRコードからお申込みください。



本研修は土木学会
認定CPDプログラム
(各回とも2.7単位)です。

参加費

各回とも1回あたり 5,000 円 価格を見直しました！

地域公共交通に関わるコンサルタント技術者研修2025

powered by 地域公共交通のトリセツ

講師紹介 ※50音順



井原 雄人(いはら ゆうと)

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構電動車両研究所研究院客員准教授。博士(学術)。合同会社Visua-Write共同代表。南足柄市地域公共交通会議・大井町地域公共交通会議会長。地方自治体・地方議員を対象とした交通政策・環境政策の研修事業を多数実施。



伊藤 浩之(いとう ひろゆき)

公共交通利用促進ネットワーク路線図ドットコム制作者。Googleマップダイヤモンドプロダクトエキスパート。バスロケ、デジタルサイネージ等システム開発に携さわる。2018年より独立し、公共交通利用促進活動に専念。利用者の視点で検証する、使い勝手についてのPDCAを提唱。



太田 恒平(おおた こうへい)

株式会社トラフィックブレイン代表取締役社長。修士(環境学)。ナビタイムジャパンを経て2017年に起業。バスの遅延改善等のデータ分析、GTFSの活用・普及に携わる。2021年より熊本都市圏に滞在し「車1割削減、渋滞半減、公共交通2倍」を掲げた研究PJを実施中。



塩土 圭介(しおじ けいすけ)

株式会社日本海コンサルタント 社会事業本部計画研究室 本部長兼室長。博士(工学)、技術士(建設部門、総合技術監理部門)。一般社団法人システム科学研究所を経て現職。主な専門は公共交通計画及び都市・地域計画分野全般。最近では能登半島地震で大きな被害を受けた石川県輪島市の復興まちづくり全般と、能登半島地域の公共交通復興に従事。



西堀 泰英(にしほり やすひで)

大阪工業大学工学部都市デザイン工学科 准教授。博士(工学)、技術士(総合技術監理部門・建設部門)。中央復建コンサルタンツ株式会社、公益財団法人豊田都市交通研究所を経て現職。都市計画や交通計画が専門。お出かけしやすいまちの実現に向け、関西を中心に四国や中部で活動中。



福本 雅之(ふくもと まさゆき)

合同会社萬創社 代表社員。名古屋大学客員准教授。名古屋大学大学院環境学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(環境学)。名古屋大学研究員、公益財団法人豊田都市交通研究所主席研究員、合同会社おでかけカンパニー代表社員などを経て、2023年5月より現職。



諸星 賢治(もろほし けんじ)

合同会社MoDip 代表。筑波大学公共心理研究室 非常勤研究員。株式会社ヴァル研究所在籍時の経験を活かし、GTFSデータを中心とした公共交通の情報提供を専門分野として活動。全国各地で官民組織のアドバイザー、有識者委員などを務める。

本研修は土木学会認定CPDプログラム(各回とも2.7単位)です。



認定番号

- 第1回 JSCE25-1021
- 第2回 JSCE25-1022
- 第3回 JSCE25-1023
- 第4回 JSCE25-1024
- 第5回 JSCE25-1025

主催・問合せ先

合同会社 萬創社
〒468-0015 名古屋市天白区原1丁目204 ハイツ原305
【E-mail】edu@bansousha.co.jp

協力

一般社団法人 日本バス情報協会
<https://www.busdata.or.jp/>

※ 本プログラムは、中部運輸局の推薦を受け、国土交通省「令和7年度 共創・MaaS実証プロジェクト(モビリティ人材育成事業)」の助成を得て実施するものです。